



駿豆線沿線地域活性化協議会 発足式について

伊豆箱根鉄道駿豆線沿線の4つの自治体と伊豆箱根鉄道(株)が連携・協力し、沿線地域の活性化、交流・定住人口の増加を目的に「駿豆線沿線地域活性化協議会」を発足し、今後、沿線地域活性化のための連携策や防災体制の強化策に関する協議・実施に係る連絡調整等を図っていくほか、沿線地域の歴史・名所・四季の花・自然・イベント情報等のPRなどについて実施していくこととなりました。

これに伴い、同協議会の発足式を下記のとおり開催し、同時に同協議会による情報発信のためのホームページについて公表する予定です。

記

1 協議会の名称

「駿豆線沿線地域活性化協議会」

2 協議会の構成

伊豆市・伊豆の国市・函南町・三島市・伊豆箱根鉄道(株)
(参与として、静岡県東部地域支援局)

3 発足式開催日時

平成23年11月17日(木) 10:00～11:00

4 発足式会場

三島市役所 2階 市長応接室

5 ホームページ名称・内容

名称:「すんずせんでGO!」

内容:史跡・桜・紅葉・春秋の花・自然・スポーツ施設・名店・温泉
イベントなどの情報を、駿豆線沿線自治体等で連携して情報発信
する。

6 その他

日本大学国際関係学部のご協力を得る中で、留学生や日本人学生が協働し、上記5の日本語版ホームページの韓国語・中国語・英語版を作成するとともに、若者の豊かな発想や外国人独自の視点に立った、海外向けの魅力ある情報発信ができるしくみづくりなど、産・学・官が連携した駿豆線沿線地域の活性化について検討・実施していく予定です。



ガーデンシティみしま推進事業 ～大通り商店街花飾り～

<概要>

ガーデンシティみしま推進事業の提案事業として、主要地方道三島富士線三島大社前から広小路までの区間について、花と緑に溢れた魅力ある景観を創出します。既に本町タワーにつきまちは、フラワータワーやデザインコンテナなどにより美しい空間へと生まれ変わっていますが、更なるガーデンシティみしまを推進するため、大通り商店街全体で花飾りを行い、訪れる人に三島の新たな魅力をアピールします。

<実施内容>

- (1) 街路照明灯への「花灯り」設置（50基設置予定）
- (2) 地上機器両側への「花ぼんぼり」設置（64基設置予定）
〔花ぼんぼり：スタンディングバスケット+プランター〕
- (3) 交差点部分（大社町西交差点及び本町交差点）のプランター設置
(12基設置予定)

<実施場所>

主要地方道三島富士線歩道（区間：三島大社前から広小路まで）

<完成時期>

平成23年11月3日（木）

【関連情報】

県の緊急雇用事業「花でおもてなしの伊豆へ」の花飾り設置が11月下旬から予定されており、JR三島駅南口から三島商工会議所までの通りに新たに花飾りが設置され、ガーデンシティみしまの見所に加わります。

問合せ 水と緑の課 電話 055-983-2642



▲照明灯「花灯り」

▼花ぼんぼり



花ぼんぼり

秋の三島回遊マップ

【第59回 楽寿園 菊まつり】

10月30日(日)～11月30日(水)
 期間中の休園日：11月21日(月)・28日(月)

夜菊鑑賞：11月10日(木)～13日(日)
 (※夜菊鑑賞は21時まで開園。入園は20時30分まで。)
 今年度の大型盆景は「中尊寺・金色堂」です。

【あかりの回廊「みしま竹あかり」】

10月29日(土)～11月13日(日)点灯：16時～22時
 点灯式：29日 16時30分
 (※29日のみ点灯時間：16時30分～22時)

場所：JR三島駅南口駅前広場中央池・観光案内所前
 ひょうたん池・バス-列-周辺

竹灯籠のモニュメント、誘導灯を設置します。

【街中食べ歩きイベント 三島バル】

10月29日(土) 15時～24時

バルマップとチケットを片手に、三島の街を食べ歩くイベント。

【東海道五十三次 竹行燈】

10月29日(土)～11月13日(日)
 場所：一番町～芝町通り及び大通り

LEDを用いて東海道五十三次を切り絵でデザインした影絵入りの竹行燈を設置します。

【大通り商店街に花飾り】

11月3日(木・祝)完成予定

大通りの街路照明灯50基を花で飾る「花灯り(はなあかり)」を設置します。また、電線類地中化の地上機器64基の両側にも花と縁「花ぼんぼり」を飾ります。

【美しま花緑 おもてなしフラワーポット】

大通り商店街に木製フラワーポットを約300個設置。季節により、花と緑を植え替えます。

【三島大通り宿場花まつり】

11月3日(木・祝)11時～16時
 場所：広小路駅踏切～大社町西交差点

歩行者天国の大通りを花で飾り、「秋の雅花嫁道中」を開催し人力車で花嫁さんが往復する等、多数のイベントを開催。また、みしまプラザホテル1階奥・うなぎ丸平の中庭では、花カフェも開催します。

【三島甘藷スイーツカフェ】

11月3日(木・祝) 13時～15時30分
 場所：みしまプラザホテル1階エントランス

1日だけの開催！三島甘藷スイーツの新作が登場します。お楽しみに！

●印は、三島バル参加店です

下記についてのお知らせ
 (のぼり旗情報もTwitterで！)

ツイッター@mishimabar
 ツイタグ#三島バル

公式HPは携帯でもご覧いただけます。





東日本大震災支援活動～宮城県仙台市立郡山中学校との交流～

「錦田中学校生徒会プロジェクト～缶も積もれば花となる～」

3月11日に発生した東日本大震災を日の当たりにし、私たちは深い悲しみを感じました。私たちに出来ることは何なのかを考え、募金活動やタオルを被災地に送る活動など、できることからスタートしました。

そのような中、新聞やテレビで被災地の様子や被災した中学生のインタビューなどを見て、物を送るだけではなく、何か自分たちの気持ちを届けることができないかと考えるようになりました。そこで花を贈ろうというプロジェクトを立ち上げることにしました。

まず始めに、どこに花を贈るかと考えたところ、本校の職員の中に被災地となった宮城県の中学校に知り合いがいるということから、連絡を取り合うようになり、花を贈るということに決まりました。

錦田中学校として、どのような花を贈ったらよいのかと考えたときに、真っ先に浮かんだのが、桜の木でした。本校には桜風祭という行事があり、その名前の由来は、桜ヶ丘にある遺伝学研究所の桜並木や学校のグラウンドにある立派な桜の木が、春になると満開になり、その花びらが風に舞う景色が、校歌にもある「風薫る里」を形作っていることからです。桜は、本校の生徒一人ひとりにとってとても身近な花なのです。

その桜風祭が始まった時期と同時期に、本校ではアルミ缶回収をスタートしました。約15年前から始まるこの活動は、今まで収益金を学校のために活用してきました。しかし、今回この収益金を被災地の役に立てたいという多くの生徒たちの強い思いから、このお金で桜の木を買うこととしました。

今回のプロジェクトによって贈る桜は、苦難を乗り越える勇気と日本中が強い絆で結ばれているという願いをこめて贈りたいと思います。

記

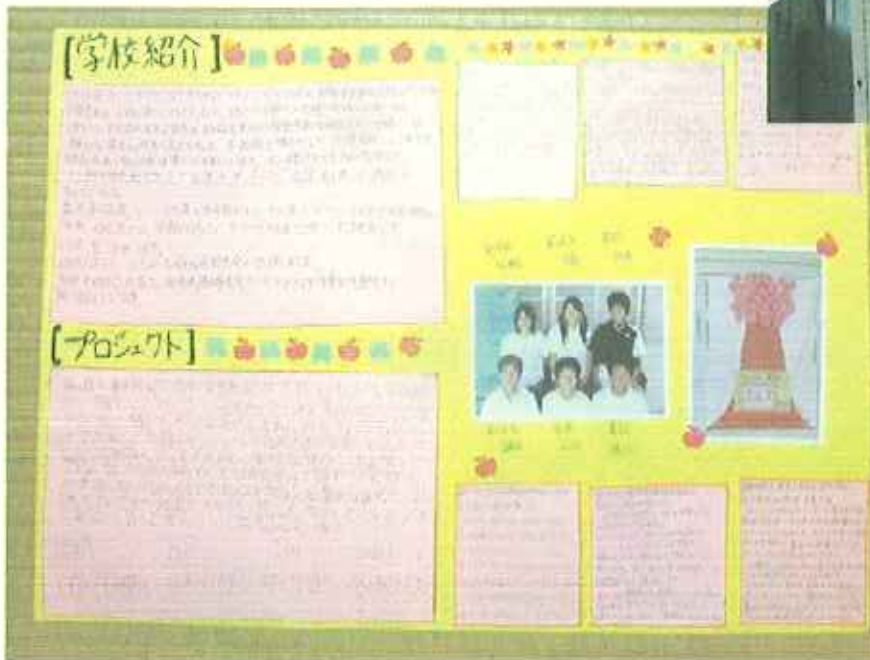
1 桜の苗木の寄贈

平成24年2月下旬頃、10本を寄贈する予定です。

※発送日が決まりましたら報道依頼をいたします。

2 アルミ缶の回収 毎月第2木曜日、錦田中学校でアルミ缶を回収しています。

地域の方々も参加できますので、御協力の程お願いします。



↑
アルミ缶回収
宣伝ポスター

←
郡山中学校へ

送った学校紹介



三島市障がい者就労支援きょうどう隊のお店

「すてっぷ」のホームページ開設について

【概要】

「三島市障がい者就労支援きょうどう隊」は、障がいを持つ人への就労機会、及び就労訓練の場の提供などを目的に結成された、市内8か所の障がい者就労支援事業所で構成している団体です。

現在、この団体は生涯学習センター1階で自主製品の共同販売店「すてっぷ」を運営しています。

※「すてっぷ」売上額

7月（10日間）1日平均63,000円

8月（18日間）1日平均34,000円

9月（16日間）1日平均30,000円

※加盟事業所

- ・ワークショップまごころ ・けるん ・ふくろう ・みはらしの丘
- ・さわじ作業所 ・のびる作業所 ・手作り工房イルカ ・アルシオン

【支援計画】

「すてっぷ」は平成23年7月に立ちあがりましたが、始まったばかりの事業であるため、一層のPR活動が必要な状況です。

そこで三島市は重点分野雇用創出事業にて、三島市社会福祉協議会に委託し、「すてっぷ」自主製品のPR活動や、商品販売用ホームページの作成などを行う従事者を1名、緊急雇用します。

これにより「すてっぷ」の円滑な運営と効果的な事業展開を図ります。

【ホームページ公開予定日】

平成23年11月10日（木）

【ホームページの内容】

- ・三島市障がい者就労支援きょうどう隊、及び8事業所の紹介・行事、イベント等の紹介・製品、商品カタログ・企業等からの支援受付、業務の募集・これまでの実績 などを予定



三島市では、障がい者の雇用促進のため、以前から市内障がい者事業所の製品を毎週水曜日に市役所玄関で販売しています。

また本年度、三島市保健センターのホールとトイレの清掃業務を2事業所(「けるん」「さわじ作業所」)に委託しました。

作業は丁寧に行っていていただき、施設管理をする人たちにも喜ばれております。

また就労機会、就労訓練の場の提供などの目的で三島市障がい者就労支援きょうどう隊のお店「すてっぷ」が生涯学習センターで製品販売を行っているのは前述のとおりです。

三島信用金庫の障がい者雇用について

【趣旨・概要】

三島信用金庫では、「知的障がい者」「精神障がい者」などの雇用推進のため、障がいの特性に配慮した子会社を設置・運営することが予定されております。

障害者雇用促進法上の「特例子会社」として厚生労働省の認定を受ける予定です。

仮称は「さんしんハートフル株式会社」。

【事業内容】

三島信用金庫から委託された以下の業務

- ・ 営業店への花の植栽、管理ほか、環境美化
- ・ 信用金庫が使用する各種印刷物の作成
- ・ 手形、小切手帳や入金票等の作成、印鑑等のデータ処理等

【創業までのスケジュール】

- ・ 求人公開・募集開始 平成23年9月より
- ・ 会社設立 平成24年4月設立・登記予定
- ・ 事前研修 平成24年5月～7月
- ・ 創業 平成24年9月1日

問合せ 障がい福祉課 電話 055-983-2612



地震防災強化月間について

1 スローガン（県と同様）

3.11の教訓 ～防災活動の原点『自助・共助』に立ち返り 総点検！～

静岡県では、毎年11月を「地震防災強化月間」と定め、12月の「地域防災の日」に向け、防災活動の原点に立ち返り、期間中に、自らの居住地域の危険を知り、自らの命を守る「自助」と、自らの地域を守る「共助」の取組みがどれほどなされているかを総点検し、改善することで、東海地震による被害の軽減を図るため、地震防災のための広報・啓発活動などを集中的に実施しています。

2 三島市各課（職員）の対応

本年3月11日に発生した東日本大震災を受け、庁内アンケートを実施したところ普段から防災意識高揚を図ることが重要だという職員が大勢いることがわかりました。そこで、市役所職員が災害時、市民のために率先して速やかに災害支援業務を行えるよう、別添イメージトレーニング実施要領により各課の防災事務分掌の総点検を行います。

また、突発地震を想定した情報付与型訓練につきましては、問題点や役割を確認し、適切な対策の検討を行うことで、防災意識の高揚を図り、東海地震に対応する態勢づくりが一層、推進されるものです。

3 今後の予定

(1) イメージトレーニング訓練：10～11月中

本通知後、三島市各課（室）でイメージトレーニングを実施する。（別添実施要領参照）

(2) 情報付与対応訓練：10月末

庁内イントラネット（M I S）の掲示板に発災情報付与を行います。対応課（室）は、即座に対応した内容（なるべく具体的に）をメールで回答する。

(3) 三島市合同地域防災訓練：11月6日（日）

西小学校区の自主防災組織と教育委員会、西小学校の協力の下、学校給食室を使った炊き出し訓練を実施する。

(4) 被災地視察研修：11月10日（木）～12日（土）車中2泊3日

市職員が岩手県内を中心に被災地視察を実施する。

(5) 自主防災新聞の発行：11月中旬以降、各自治会広報へ配布

(6) B C P（事業継続計画）研修会の実施：11月28日（月）午後1時～

イメージトレーニング実施要領

災害時、市職員は率先して、市民のために行動しなくてはなりません。

平成23年11月は地震防災強化月間です。駿河湾から遠州灘を震源域とするマグニチュード8の突発地震が発生したことを想定した全庁掲示板付与対応訓練を実施します。（実施時期は未定）さらに本部機能が無い状況で行いますので、基本は担当課（場合によっては筆頭課）の判断により情報付与対応を図るものです。

情報付与訓練の実効性をあげるため、「イメージトレーニング実施要領」を定めるので、各所属等において、東海地震が発生した時に執るべき行動や所掌業務等について再点検を行い、防災力の向上につなげるものとします。

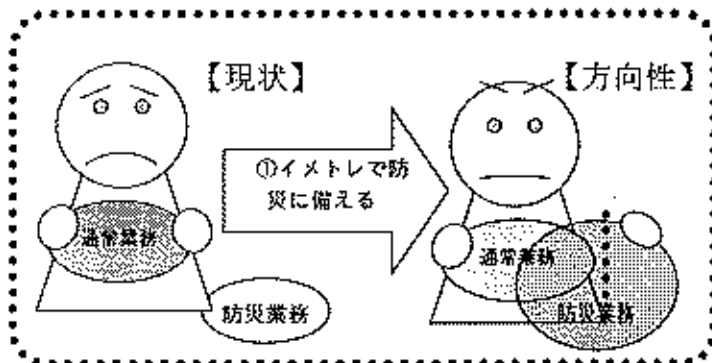
1 重点事項

訓練の実効性を高めるため、①積極的「防災要員づくり」、②機能発揮する「防災体制づくり」の2点を重点事項とする。

2 イメージトレーニングの方向性及び期待する成果

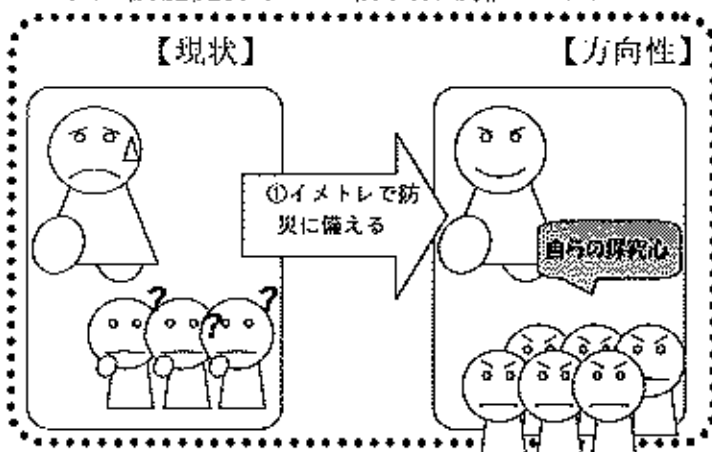
(●●●●● 部内の ①~ が、今回の訓練により提案する部分)

(1) 積極的「防災要員」づくり

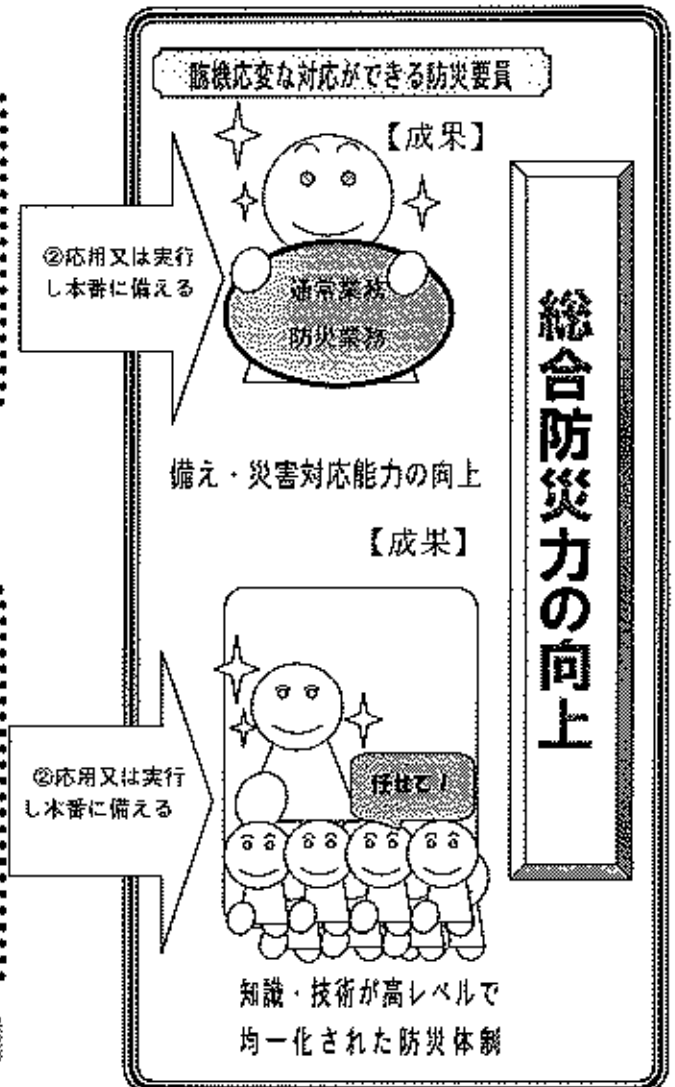


関心度・取組度希薄 **気づき・積極性向上**

(2) 機能発揮する「防災体制」づくり



防災担当だけが忙しい体制 **組織を挙げて研究する防災体制**



3 イメージトレーニングリーダー

原則として、各課及び出先機関の所属長がリーダーとなりイメージトレーニングを実施するものとする。

4 イメージトレーニングの進め方（例示）及びその反映について

原則、事前研修等の進め方はイメージトレーニングリーダー等が定めるものとする。（以下に参考例を示す。）

(1) 実施日、回数及び参加者等

本要領通知後からイメージトレーニングリーダーが定める日・回数で実施する。その後、突然送付される情報付与に対し、その日のうちに回答を導くものとする。その後、イメージトレーニングリーダーが定める日・回数で再度検証を実施する。参加者は、原則として全職員とする。

(2) 実施内容

① 第一段階：「事務分掌」のイメージトレーニング

各人が三島市地域防災計画地震対策編における被害想定（三島市のホームページで確認できる）及び事務分掌等を再確認し、見直し等の必要性や問題点を抽出し、第二段階に備える。

② 第二段階：「事務分掌」についての意見交換会

各人が第一段階で実施したイメージトレーニング結果を持ち寄り、意見交換会で問題点等を共有するとともに、改善策等について協議する。

ア 司会進行・説明 イメージトレーニングリーダー

イ 具体的内容等

(ア) 地震発生から72時間経過後までに想定される事態に応じ、措置すべき災害応急対策の検討

(イ) その後1週間以上についての措置すべき災害応急対策の検討

(ロ) 問題点等の共有、改善策等についての協議

(ハ) 幹部職員（本部長、部長等）に判断を仰ぐ事項の検討

③ 第三段階：「情報付与」に対する検討・回答送付

情報付与は、全課（室）にまたがるわけではないので、該当が無いところは、第三・四段階の対応をする必要が無い。

④ 第四段階：情報付与に対する回答送付に対する意見交換及び検討

⑤ 第五段階：部内会議で意見交換会

第二・四段階での意見交換を踏まえ、イメージトレーニングリーダーが部内会議において「事務分掌」等についての意見交換会を行い、改善策等について協議する。

⑥ 改善策等を部長会議等に提出し、協議する。

⑦ 協議・意見交換を踏まえ、三島市防災会議等で審議・検討し、三島市地域防災計画等の修正を実施する。



西地区防災訓練での「学校給食施設の震災時活用」の試み

目的：学校教育課作成の「学校給食施設の震災時活用マニュアル」案に沿って、回転釜を使用した炊飯業務を行い、マニュアルについて検証するとともに、併せて課題を探る。

日時：平成23年11月6日（日） 8：30～12：00

場所：西小学校 給食室

材料：米40kg（1人前120gで約300人前）

塩1kg、ふりかけ適量、水60リットル、配布容器（ビニール袋）

必要器材：スパテラ（大きなしゃもじ）、ザル、番重、ボール、オープンシート、ゴムベラ、ゴム手袋、ポリバケツ（給食室にあるかを確認）

設備：給食室256㎡、回転釜5台、ガス：都市ガス

人員：調理 西小栄養士、調理員

検証 学校教育課、健康増進課、危機管理課

配食 防災訓練参加者

経費：「試み」に係る必要経費は、危機管理課で負担する。

タイムテーブル

9：00～ 米を研ぐ

釜にザルと米20kgを入れ、ザルの中で2～3回程度洗米する。

（2釜分）

9：30～ 湯を沸かす

米をザルに入れている間に、釜に1.4倍（28kg）の水を入れ、沸騰させる。（2釜分）

10：00～ 炊く・蒸す

沸騰したら米を入れ、水が引くまで強火で約5分間、スパテラで混ぜる。

火を弱め、オープンシートをかぶせ、ふたを閉める。

弱火で10分間加熱し、火を消す（15分間）。

30分蒸らす。

11：00～ 配食

11：30～ 釜洗浄

事前準備：米等の材料、器材の搬入

問合せ 危機管理課 電話 055-983-2650



東日本大震災に係る三島市職員視察研修の実施

1. 目的 東日本大震災の被災地視察を通して、今後の市政、防災行政に反映させるため。
2. 目的地 岩手県（下閉伊郡山田町、上閉伊郡大槌町、釜石市）
※大船渡市、陸前高田市はバス内からの視察
3. 視察内容 被災地の現状及び復興状況
山田町：現地視察
大槌町：現地視察
釜石市：現地視察
4. 対象 三島市職員（主に主任・副主任級）40名程度
5. 日時 平成23年11月10日（木）～12日（土）3日間（車中2泊）
6. 集合場所 三島市役所（午後8時00分集合・出発）
7. 服装等 作業服着用、靴は現地視察の際は半長靴
8. 行程

11月10日（木）

三島市役所 → SA等で休憩 →
20:00（集合・出発）

11月11日（金）

宮古市（バス乗換） → 山田町 → 大槌町 → 釜石市 →
7:00 8:30～10:00 10:30～11:30 12:00～13:30

大船渡市 → 陸前高田市 → 一関市（バス乗換）
バス内視察 バス内視察 17:30～19:00

11月12日（土）

SA等で休憩 → 三島市役所
6:00頃

問合せ 危機管理課 電話 055-983-2650



東日本大震災に係る被災地派遣職員報告会の開催

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災について、三島市では物資をはじめとした様々な支援を行ってきました。中でも人的支援として災害発生直後から現在まで被災地に職員を派遣し、現地で活動した職員の数は 60 人余りにのぼります。このうち静岡県への依頼により派遣された 14 人の職員が、被災地の様子や実際の活動についての報告を行います。

今回の報告会は、東南海地震などが想定される昨今、職員が被災地の状況をできる限りの確に把握することで今後の危機管理に備えるとともに、職員間における防災意識の高揚を図ることを目的に、下記により開催します。

記

日 時 平成 23 年 11 月 15 日 (火) 14:00-16:00

場 所 生涯学習センター 3 階 講義室

内 容

- (1) 被災地の現状と活動の様子ー山田町を中心にー
- (2) 被災地の保健活動
- (3) 大槌町の状況報告
- (4) 派遣の現場から



「第1回三島バル」の開催

開催目的 三島市中心市街地を中心とした飲食店の魅力を再発見できるイベント開催することで、三島の観光・食・自然といった街や地域が持つ固有の風土や環境を共有し、誘客とにぎわい創出と経済効果による活性化を目指す。

※平成23年度 三島市重点分野雇用創出事業

開催日時 平成23年10月29日（土）午後3時～30日（日）午前0時
・オープニングセレモニー
午後5時00分～ みしまプラザホテルアネックス

イベント内容 5枚つづりの飲食チケット（前売り3,500円、当日4,000円）を購入し、三島バル参加飲食店（45店舗）を食べ歩くイベント。1チケット（700円相当）で、普段のメニューにない各店自慢の一皿＋ワンドリンクと交換することができ、値段以上のお得感がある内容となっている。
当日、参加店舗の店頭には三島バルメニューが登場し、イベント参加者は、バルマップとメニューを参考にして、街中を食べ歩く。

主 催 三島バル実行委員会 委員長 川村 結里子

後 援 三島市、三島商工会議所、三島市観光協会、伊豆箱根鉄道株式会社、FMボイスキュー・K-MIX、静岡第一テレビ、静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社

チケット購入方法

前売り券：公式ホームページより予約をして、当日受け取り、もしくは参加店舗で購入。

当日券：三島バル実行委員会事務局（みしまプラザホテルアネックス）、もしくは参加店舗で購入。

問合せ 商工観光課 電話 055-983-2655

東海道三島宿の45店舗を味わいつくす、そんな一夜。



をきききき
歩歩歩歩
宿歩歩歩
三島みべち
飲食ま



第一回三島バル

平成23年

10月29日(土)

15:00~24:00

※営業時間は店舗によって異なります。

バルとは、5枚つづりのチケットで飲食店を
はしごしながら、街歩きを楽しむイベントです。

楽寿の森音楽祭 前夜祭

同時開催!! 三島の街が音楽にあふれます!

5枚つづりのチケットとマップを片手に、
市内45の参加飲食店からチョイス!

お店に立ち寄れば1チケット(700円相当)で
「1ドリンクと自慢の一皿」が楽しめちゃう!

<バルチケット(1冊5枚つづり)>

前売り 3,500円

当日券 4,000円

※ご購入後のチケットの払い戻しは出来ません。



チケット1冊は
1人で使っても
グループで分けて
使ってもOK!!

Let's
バル!

ドリンクは選べる
から、大人も子ど
も楽しめる!家
族でバルへ行こう

Check!

ツイッター@mishimabar
ハッシュタグ#三島バル

チケット1冊で市内
のお店5軒はしごで
きるよ!1ドリンク
と自慢の一皿をどうぞ
こんなお料理と飲み物の
セットが楽しめちゃう!



普段食べれない
特別メニューも
この日なら楽し
めちゃうかも!

17:00にお楽しみ!!

オープニングセレモニー+おふるまい

場所:みしまプラザホテルアネックス
協賛各社からのおふるまい(ビール等)
があります!また、音楽やパフォーマンスな
ど色々楽しめちゃいます!是非きてね!!

9/15(木)からチケット 発売開始!

チケットは、市内の参加飲食店かイン
ターネット予約にてご購入頂けます。
ご予約の方は、当日「バル受付・ご案内
カウンター(みしまプラザホテル アネ
ックス)」にお越し下さい。こちらでチケ
ットとマップをお渡し致します。

食欲の秋!みしまを味わ いつくしましょう!

各飲食店が腕によりをかけて、バルメ
ニューをご用意致します!!また、こん
なお店が!?なんて新発見や、相席に
なった人との会話が楽しかったり時に
聞こえてくる心地よい音楽を楽しんだ
り。この日1日三島を楽しみましょう!

余ったチケットは 後バルで!

余ったり、使えなかったチケットはどう
したら...?心配無用です。後バルとい
う期間を10/30(日)~11/13(日)
まで設けてあります。余ったチケットは
1枚700円分の金券として、後バル参
加店にてご利用頂けます!

主催:三島バル実行委員会(お問い合わせ TEL:055-941-5691)

後援:三島市・三島商工会議所・三島市観光協会・伊豆箱根鉄道株式会社・FMボイス・キュー・K-MIX・静岡第一テレビ・中日新聞 東海本社

協賛:三島駅備内タクシー組合・アサヒビール株式会社・麒麟ビール株式会社・サッポロビール株式会社・サントリーホールディングス株式会社

協力:NPO法人グッドワーク三島・NPO法人地域活性スクランブルフォーラム・社会起業大学・ヤングカレッジ・東日本大震災支援運動シマリンク

[平成23年度 三島市 重点分野雇用創出事業] 三島バルは、東日本大震災復興を支援致します。ご参加の際は公共交通機関をご利用下さい。

三島バル公式ホームページ <http://mishima-bar.net/>

参加店舗 45 店舗

1 日限定！各店自慢の一皿とおすすめドリンクをはしごして楽しもう！

パステリア地中海／ピッツェリア パール ディチョット／上うなぎ丸平／Bistro gawa／
アフターバー石垣／カフェレストランセゾン／麒麟／il cocchiuto／食 cafe A-GU／Floyd
Biarritz café／ラ・ソフィッタ／Bar 多助／Bar 客家／テケバー／cream／RAI4
四季酒菜 風土／cucurucú／#dilettante cafe／waltz／アイリッシュ・パブ ギゲル
あめや鮎／源氏／呉竹／居酒屋ほっ田／dining ROUTE39／酒蔵 ひなよし／おんふらんす
和食蒲焼 高田屋／OldPal／屋台風中国茶房 香香飯店／café akko／だんらん／安田屋／
味彩 たまるや／おでん風雅／地鶏 とり雅／MAHO DO／グラバー亭／THE すずきの
浪花ホルモン／Sun 魂三島店／登喜和／Ippuku 処 人波／刺身と十割そばの店 一味／

バルの参加方法

1) 前売りチケットを入手 (又は予約) します。

チケットは参加店舗店頭で販売しております。又はネット予約にて前売り価格でご購入頂けます。

ネット予約は三島バル公式 HP (<http://mishima-bar.net/>) から受付しております。

※ネット予約・当日券の方は、当日受付カウンター (みしまプラザホテルアネックス) にお越し下さい。

2) 三島バルマップを入手します。

三島バルマップは 10 月上旬から三島バル HP よりダウンロードが可能となります。

参加店舗店頭でも配布致します。又は 10 月 29 日 (土) 15:00 から開設される「三島バル受付カウンター (みしまプラザホテルアネックス)」でも配布致します。

3) マップとチケットを手に、10 月 29 日 (土) 三島の街へ！ Let's バル！

気になるお店をチェックして、いざ！三島バルへ！！各店自慢の一皿とドリンクをはしごして楽しもう！

当日出される各店のバル特別メニューは、順次三島バル HP で公開します。

又、当日受付カウンター (みしまプラザホテルアネックス) でも一覧を貼り出します。

バルの楽しみ方

・待つのもバルの楽しみ！

お店に入れるまでに店頭で待つ事もあると思います。待っている時こそ、一緒に並んでいるお隣さんとバルの情報交換したり、おすすめのお店の紹介をしあったり。コミュニケーションを楽しんで下さい！！

・譲り合いの心で！

混んできたら、他の参加者の方の為に席を詰めたり、譲ったり。並んでいるお店では、次の方の為にあまり長居せずに移動しましょう！そんなちょっとした気遣いがバル通です！

・お店情報は口コミから！

「どこのお店が今並んでいるみたい」「あそこのバルメニューは凄かったよ！」なんてライブ情報はやっぱり口コミから！バル参加者同士、互いに情報交換しながら一緒に楽しんじゃいましょう。

・チケットが余っても大丈夫！ (後バル)

「当日参加できなかった！」「チケットを使い切れなかった」という方も安心！イベント終了後も「後バル」協力店では、700 円分の金券として使用出来ます！ (有効期限 2011 年 10 月 30 日 (日)～11 月 13 日 (日))

※いかなる場合も、余ったチケットの換金にはお応え出来ません。※1 店舗につき 1 人 1 枚まで

楽寿の森音楽祭前夜祭・『きもち・つなぐ・ともしび』被災地支援イベント等同時開催！詳しくは三島バル公式 HP をご覧下さい！



三島バル同時開催
前夜祭

10/29 (土)

三島バル開催時間中
※詳細は三島バルHPか
楽寿の森ブログで。

本開催

10/30 (日) 10:30～15:30

三島を音楽の街に！の想いのもと、
今年は市内5会場(楽寿園・三嶋大社・
白蒲公擲他)で開催！街中で音楽が
楽しめる1日です。前夜祭は市内の
飲食店を中心に音楽を楽しめます！

参加費・観覧無料！主催：NPO 法人地域活性スクランブルフォーラム

詳しくは、三島楽寿の森音楽祭
公式ブログをご覧ください！

<http://rakujyumusic.i-ra.jp/>



あかりの回廊「みしま竹あかり」の実施

■目的

- JR 三島駅から中心市街地に誘導するために竹あかりを設置し、賑わいの創出と回遊性の向上を図る

■第1期の内容について

- 期間 10/29 (土)～11/13 (日) 点灯時間：16:00～22:00 (10/29 点灯式 16:30～)

「あかりの回廊」秋の夜長を心地よく散策してもらうための竹のイルミネーション

①JR 三島駅南口～観光案内所

- 中央池と観光案内所南側の池に、それぞれ竹灯籠のモニュメントを設置
- バスロータリー周辺に楽寿園につながるよう誘導灯を複数設置する。

②一番町～芝町～大通り商店街

- LEDを用いた小型竹行燈を通り沿いの店舗にて設置
(東海道五十三次の切絵の影絵入り／合計 110 個)
- 管理は各商店・沿道の市民に依頼

■第2期の内容について

- 期間 12/10 (土)～12/25 (日) 点灯時間：16:00～22:00

「あかりの回廊」クリスマス時のにぎわい創出のための竹のイルミネーション

①JR 三島駅南口～観光案内所

- 中央池と観光案内所南側の池に、それぞれ竹灯籠のモニュメントを設置
- バスロータリーの周辺に、大通り方面に誘導する誘導灯を複数設置する。

②一番町～芝町～大通り商店街

- 第1期に引き続き、LED入り小型竹行燈を通り沿いの店舗に設置 (110 個)
- 管理は各商店・沿道の市民に依頼

■第1期 設置イメージ図 10/29(土)~11/13(日)



設置箇所



イメージ



設置箇所



イメージ



イメージ



小型竹行灯

■第2期 設置イメージ図 12/10(土)~12/25(日)



設置箇所



イメージ



設置箇所



イメージ



イメージ



小型竹行灯



第59回楽寿園菊まつりの開催

- 1 開催日時
平成23年10月30日(日)～11月30日(水)
※但し、11月21日(月)、28日(月)は休園
- 2 会場
楽寿園内特設会場
- 3 趣旨
楽寿園の秋の風物詩として定着した菊花の祭典を行い、楽寿園のPRと観光客誘致を図る。
- 4 主催
三島市・秋麗会(菊花愛好会)
・後援 静岡県観光協会・静岡県菊花連合会・三島市観光協会
・協力 全日本菊花連盟・三島商工会議所・菊花園芸関係各社
- 5 内容
 - (1) 大型盆景 「中尊寺・金色堂」
 - (2) 夜菊観賞
11月10日(木)～13日(日)の4日間は、午後9時まで開園しライトアップします。(入園は午後8時30分まで)
 - (3) 第59回東海菊花大会
期間 平成23年10月30日(日)～11月15日(火)まで
大菊・懸崖菊・盆栽菊・福助作り等の競技会。
 - (4) 栽培技術相談所
期間 平成23年10月30日(日)～11月15日(火)まで
来園者を対象に、菊のことなら何でも相談に応じます。
(但し、11月5日(土)、11日(金)、12日(土)は相談所の開設はありません。)
 - (5) 菊花・菊苗即売所
期間 平成23年10月30日(日)～11月15日(火)まで
会員の育成した良質の福助作り・小型懸崖・盆栽・新花・古花等格安で即売
(但し、11月5日(土)、11日(金)、12日(土)は即売所の開設はありません。)
 - (6) 表彰式
日時 11月19日(土) 午前10時より
場所 楽寿館内ホール

問合せ 楽寿園 電話 055-975-2570

第59回

楽寿園

菊まつり

期間

平成23年 10月30日(日)~11月30日(水)

*但し、11月21日(月)、28日(月)は休園日となります

場所

三島市立公園楽寿園

(三島駅南口下車徒歩1分)

夜菊鑑賞

11月10日(木)~13日(日)

4日間ライトアップします

午後9時まで開園

(入園は午後8時30分まで)



第59回 東海菊花大会

平成23年

10月30日(日)~11月15日(火)



平成23年度の
大型盆景は

「中尊寺」です

平成22年度 大型盆景「松本城」



平成19年度 大型盆景「銀閣と銀沙灘」



平成20年度 大型盆景「平等院鳳凰堂」



平成21年度 大型盆景「薬師寺」



三島大通り宿場花まつり. 三島甘藷スイーツカフェの開催

- 開催目的 大通りを歩行者天国とし、様々なイベントを通じ商店街（3商店街が協働で開催）と市民との交流を深めることによって、商店街の活性化を図る。
- 開催日時 平成23年11月3日（木・祝）午前11時～午後4時（雨天決行）
- ・大通り宿場花まつりオープニングセレモニー
午前11時30分頃～ 本町タワー前
 - ・三島甘藷スイーツカフェ
午後1時～午後3時30分 みしまプラザホテルエントランス
- 行事内容 「三島大通り宿場花まつり」
- 秋の雅 花嫁道中（花嫁衣裳を身にまとった女性と花婿に扮した男性が人力車に乗って大通りを往復します）
 - 花カフェ（みしまプラザホテルなどで、花や緑で彩られたカフェスペースが設置されます）
 - チューリップの球根を無料配布
 - 箱根西麓牛の試食
 - その他のイベント（^{ゆびふで}指筆落書き、マジックショー、猿回し、スタンプラリー、和太鼓、農兵節、ワゴンセールなど）
- 「三島甘藷スイーツカフェ」
- 三島甘藷スイーツ参加店18店舗がみしまプラザホテルエントランスにて約40種類2,000個のスイーツを販売します。購入したスイーツはカフェスペースで食べることができます。
- 会 場 大通り商店街（広小路踏切から大社町西交差点）
※三島甘藷スイーツカフェはみしまプラザホテルのエントランス
- 主 催 「大通り宿場花まつり」
大通り商店街まつり実行委員会（実行委員長 市川 勝）
「三島甘藷スイーツカフェ」
自笑若女将の会（会長 安達 悦子）
- 共 催 本町大中島商店会、本町小中島商栄会、中央町商店会、
後 援 三島市、三島商工会議所



第25回箱根の里まつりの開催

1. 目的

日ごろ、自然とふれあう機会の少ない市民の皆様を箱根西麓の自然の中に招き、手づくりの楽しさや、大自然を満喫していただく。また、青少年健全育成にご活躍いただいている諸団体と地元地域の皆様が各種イベントを通じて活動を紹介する中で親睦を図るとともに、東日本大震災で被災された方々への復興支援の輪をひろげていく。

2. 主催

箱根の里まつり実行委員会

3. 共催

三島市教育委員会生涯学習課(箱根の里)

4. 日時

平成23年11月6日(日曜日) 午前10時から午後2時まで

5. 会場

三島市立箱根の里

6. 実施内容

餅つき大会	箱根西麓野菜の朝市	喫茶コーナー
フリーマーケット	各種模擬店(全11店舗)	ゲームコーナー
クラフト	プラネタリウム	自然観察教室
浴室開放	ウォークラリー	しゃぎり演奏
三島サンバ	バトントワリング	バンド演奏

7. 協力団体

坂地区地域振興会	三島市子ども会連合会	三島市南婦人会
ボーイスカウト	ガールスカウト	ジュニアリーダー実行委員会
三島市青年団体連絡協議会	JA三島両南婦人部まめの木	白道ジュニアバンド
三島市体育指導委員	チャレンジスクール指導員会	三島人
見晴学園	恵明学園	

8. 実行委員会

三島市立箱根の里 〒411-0000 三島市北原菅4710-1

TEL055-985-2131 FAX055-985-2610

問合せ 箱根の里 電話 055-985-2131



技能功労者及び優秀技能者表彰式の開催

表彰式 平成23年度11月9日(水) 13時30分から

場 所 生涯学習センター 講義室

受賞者 技能功労者(10職種 14名) 優秀技能者(7職種 7名) 次頁参照
(平成22年度は技能功労者18名 優秀技能者8名)

※受賞者代表として田中土建株式会社の田中治義氏が謝辞を述べる。

概 要 「技能功労者」

永年にわたり同一の職業に従事し、技能の練磨と後進の育成等により業界の発展に尽くされた方々の功績をたたえ、技能功労者として表彰する。

「優秀技能者」

優れた技能を持ち、将来が囑望される方々の功績をたたえ、優秀技能者として表彰する。

表彰基準 「技能功労者」

- ①原則として三島市に居住し、主に市内で同一職種に30年以上従事している者
- ②基準日(平成23年10月1日)現在、満60歳以上の者
- ③優れた技能を有し、後進の模範となっている者

「優秀技能者」

- ①原則として三島市に居住し、かつ、市内で職業に従事している者
- ②表彰を受ける日の属する年度の10月1日現在において40歳以下の者
- ③優れた技能を有し、将来が囑望される者
- ④職業能力開発促進法に基づく技能検定で2級以上の資格を有する者

経 過 ・昭和51年より実施

本年で受賞者は「技能功労者及び優秀技能者」累計917名

・技能団体(職種ごとに構成されている団体等)及び一般市民による推薦

(敬称略)

平成29年度 島市及能功労者表彰 受章者名簿

職 種	氏 名	ふりがな	勤務先
石工	田中 治義	たなか はるよし	田中土建株式会社
配管工	加藤 敏行	かとう としゆき	加藤住宅設備
理容師	平野 豊和	ひらの とよかず	ヒラノ理容室
美容師	長谷川 順子	はせがわ じゅんこ	ヘアースロンはせがわ
美容師	林 夏子	はやし なつこ	ビュティ・サロン夏
整備士	片野 正信	かたの まさのぶ	片野自動車工業
電気工事	井澤 豊史	いざわ とよし	有限会社 井沢電気
とび職	渡邊 俊政	わたなべ としまさ	有限会社渡邊工務店
大工職	佐藤 一男	さとう かずお	佐藤建築
調理師	大久保 寛	おおくぼ ひろし	株式会社ひしや三島プラザホテル
調理師	西島 逸夫	にしじま いつお	茶房 樺
調理師	山口 保江	やまぐち やすえ	レストラン じゅん
製造	遠藤 裕	えんどう ゆたか	丸善工業株式会社
製造	徳野 修一	とくの しゅういち	株式会社電業社機械製作所

平成29年度 島市優秀技能者表彰 受章者名簿

技能検定	氏名	ふりがな	勤務先
機械加工	佐藤 建一	さとう けんいち	株式会社電業社機械製作所
仕上げ	星指 浩一	ほしさし こういち	丸善工業株式会社
製版	鈴木 善行	すずき よしゆき	東洋印刷株式会社
とび	神山 將士	こうやま まさし	有限会社神山組
鉄筋施工	野口 修	のぐち おさむ	有限会社野口鉄筋工業
表装	大賀 晶子	おおが あきこ	有限会社栄竹堂大賀表具店
調理	齋藤 祐子	さいとう ゆうこ	ハートフルダイニング おんふらんす



第6回三島甘藷祭りの開催

- 1 開催目的 佐野地区で生産される甘藷は、箱根西麓の主要農産物であり、昭和初期には、京都や大阪の市場で【山北印】の「三島甘藷」と言うブランド名で販売され、当時の甘藷の相場は三島の【山北印】で決まると言わしめた。その「三島甘藷」を復活させ、三島の農業振興と地産地消の推進及び、佐野地域の特色ある地域活性化・農業の発展を図る。
- 2 日 時 平成23年11月12日（土）午前9時から午後2時まで（雨天決行）
- 3 場 所 JA三島函南佐野支店
- 4 主 催 三島甘藷祭り実行委員会 代表 斉藤 修
- 5 共 催 三島市・三島函南農業協同組合
- 6 行事内容
 - ・ 山北三島甘藷の販売
 - ・ 甘藷みしまコロッケ、みしまコロッケの販売
 - ・ 三島甘藷スイーツの販売
 - ・ 焼き芋、さつまスティック、大学芋の販売
 - ・ JA三島函南フレッシュによる箱根西麓三島野菜の直売
 - ・ 各種テナントの出店（18店舗）
 - ・ 伊豆佐野保育園児による“山北甘藷音頭”のお披露目
 - ・ ○×クイズ大会 優勝者には景品が！
 - ・ 空クジなしガラガラポン抽選会《チラシ持参の方対象》
 - ・ 山北さつま汁の試食（なくなり次第終了）
- 7 スケジュール
 - 9時00分 開会宣言、イベント開始
 - 9時30分 山北さつま汁の配布（1回目）
 - 10時30分 伊豆佐野園児による“山北甘藷音頭”披露
 - 11時00分 セレモニー、来賓挨拶
 - 11時30分 山北さつま汁の配布（2回目）
 - 13時00分 ○×クイズ大会
 - 14時00分 終了



「消防・防災フェア」の開催

- 1 行事名 「消防・防災フェア」
- 2 目的 各種体験や展示を通して、市民の防火及び防災に対する意識の高揚を図る。
- 3 開催日時 平成23年11月13日（日）午前10時から午後2時まで（4時間）
（雨天の場合は中止）
- 4 会場 三島市南田町4番40号
消防庁舎および南田町広場

5 イベント内容

【消防本部】

- ◇ちびっ子レスキュー
- ◇煙体験ハウス
- ◇車両展示（消防車、救助工作車、救急車）
- ◇はしご車搭乗体験
- ◇救助隊訓練実演
- ◇消防の仕事紹介ビデオ
- ◇ちびっ子消火体験
- ◇AED取扱い、心肺蘇生法展示体験
- ◇顔出しパネル（救助隊、消火隊、救急隊）
- ◇消防資器材の装着体験
- ◇あんしんAEDステーション事業説明
- ◇住宅用火災警報器展示説明（アンケート）
- ◇義援金募金 など

【危機管理課】

- ◇防災用品の展示
- ◇東日本大震災関連の展示

【消防団】

- ◇車両ポンプ操法・小型ポンプ操法訓練実演
- ◇各分団模擬店の出店

【その他】

- ◇揚げたての「みしまコロッケ」販売（山本食品）



問合せ 警防救急課 電話 055-972-5803

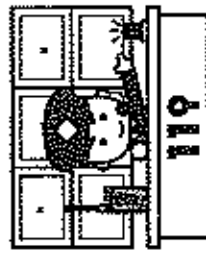


イベント内容



【消防器】

- ▶はしご昇降機体験系抽選会を2回行います。(①10時05分～②12時50分～)
- ▶ちびっこレスキュー
- ▶子ども消火体験(消火器、室内消火栓)
- ▶子ども用消防服履き体験
- ▶煙体験ハウス
- ▶119番通報体験☆
- ▶心肺蘇生体験
- ▶消防壁画、消防資器材の展示
- ▶住宅用火災警報器広報展示
- ▶救助訓練の展示(12時00分～)
- ▶あんしんAED事業展示
- ▶顔出しパネル展示(消防、救助、救急)



【消防団】

- ▶第1分団によるポンプ車操法展示(12時30分～)
- ▶第13分団による小型ポンプ操法展示(11時00分～)
- ▶女性消防団による紙しばい☆
- ▶各消防団による各種機織り店



【危機管理課】

- ▶東日本大震災緊急防災展示
- ▶防災用品及び非常食の展示

【その他】

- ▶茨城県大規模災害対応の取組
- ▶消防団力しーと消防団操法そば飯展示(11時00分～)
- ▶姉妹団と受「消防士の一日」☆(全5回上映)
- ▶ヨーヨー、ホップコーンの配布(三郷市防火協会)
- ▶みしまるくん・みしまるごちゃん登場(①10時00分～②12時50分～)
- ▶みしまるロック販売(山本食品)

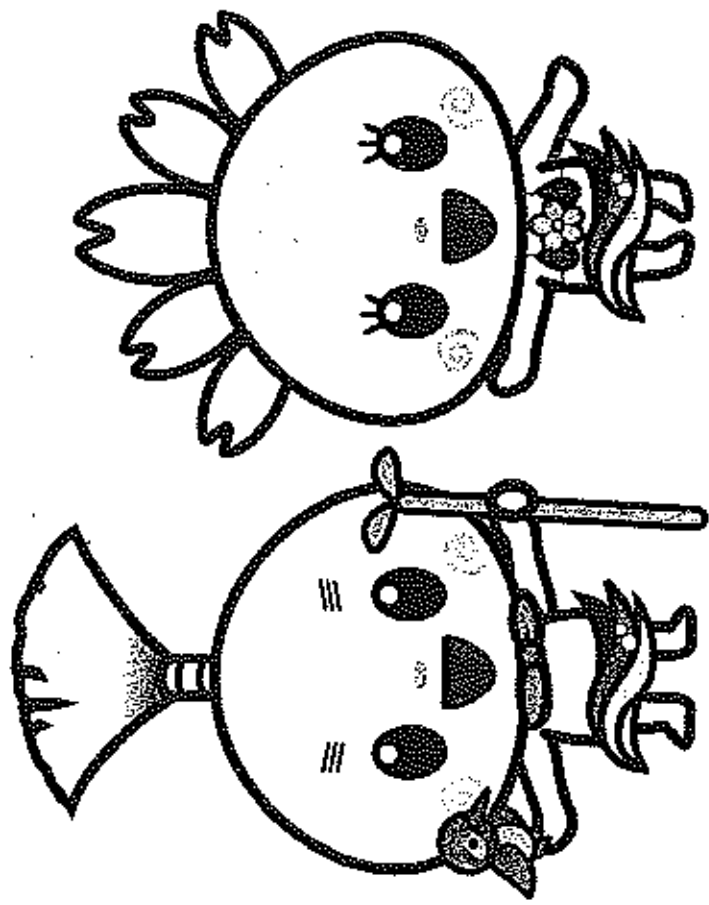


※☆印のあるイベントは、初めて行うイベントです。

問合せ 総務課 緊急線 (☎972-5803)



平成23年度 「消防・防災フェア」



日時 平成23年11月13日(日)

午前10時～午後2時(4時間)

ところ 消防庁舎、南田町広場

※雨天中止

※駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

消防・防災フェア会場案内図

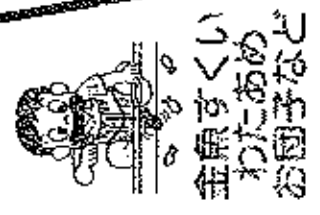
↑↓ 出入口

濃煙ハウス



【南田町広場】

模擬店コーナー



金魚すくい
わたあめ
お団子など

防災用品展示

心肺蘇生体験

住宅用火災警報器広域展示

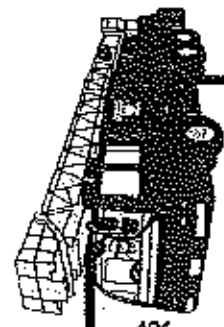
ポップコーン
ヨーヨー

駐輪場
あひな

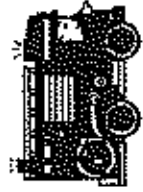
展示・体験コーナー

テント

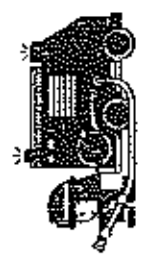
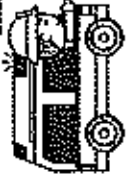
はしご車搭乗体験
※抽選当選者のみ



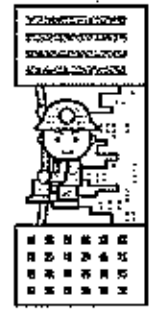
【消防庁舎】



消防車展示



ちびっこレスキュー



訓練塔

子ども消火体験



↑↓ 出入口

至箱根

国道1号線



市制70周年記念 第36回みしま生活展の開催

- 1 開催日 平成23年11月27日(日) 10時～14時30分
(開会式：講義室 9時45分から10時)
- 2 会場 三島市生涯学習センター 3階
多目的ホール、市民ギャラリー、講義室
- 3 主催者「三島市消費者連絡協議会」
共催 三島市
- 4 テーマ・内容
「地域で広げよう！消費者の安心・安全」

各消費者団体の学習発表や行政・消費関連団体が、暮らしに役立つ様々な情報を発信します。

- ・ライフライン関連（電気・水道・下水道）
- ・食の安全・手作り食品・自然食 ・学校給食 ・水と緑 ・納税 ・食育
- ・環境・省エネ ・防犯対策 ・高齢者福祉 ・乳がん自己検診
- ・消費生活相談 ・暮らしの製品事故情報 ・ふろしき活用講座
- ・ゲームコーナー・抽選コーナー

- | | | |
|--------|---------|------|
| 5 参加団体 | 消費者団体 | 13 |
| | 行政・公的機関 | 18 |
| | | 31団体 |

- 6 その他
初回開催は昭和51年度で 本年度は36回目
本年度は市制70周年記念として開催
昨年の来場者数 800名

問合せ 市民相談室 電話 055-983-2621



児童虐待防止推進月間の取組みについて

【児童虐待防止推進月間とは】

児童虐待に関する相談対応件数は依然として増加しており、児童虐待問題は社会全体で早急に解決すべき重要な課題となっている。そのため、虐待の発生予防、早期発見・早期対応から虐待を受けた子どもの自立に至るまでの切れ目のない総合的な支援が必要である。

これらの総合的な対策が地域に根付き、効果的に実施されていくためには、幅広い理解を深めていくことが不可欠である。

そのため、平成16年度から児童虐待の防止等に関する法律が施行された11月を「児童虐待防止推進月間」と位置付け、児童虐待問題に対する社会的関心の喚起を図るため、全国的に広報や啓発活動を行っている。

【三島市の取組み】

- ① 児童虐待防止を訴え、相談窓口や児童虐待の通告先を市民に周知する。
周知方法 ・広報みしま11月1号に相談窓口や児童虐待の通告先の案内を掲載する。
・自治会の協力を得て、市作成の相談窓口の一覧を記載したリーフレットを自治会内で回覧してもらう。
- ② 児童虐待問題に対する深い関心と理解が得られるように児童虐待防止を訴え、街頭啓発活動を行う。
とき 平成23年11月3日（木・祝）
場所 三島大通り宿場まつり会場内
備考 相談窓口の一覧を記載したリーフレットおよび啓発品を配布する。
- ③ 相談窓口の連絡先を載せたマグネットシートを作成し、児童虐待防止推進月間中、広告を掲載していない公用車を対象に貼付する。

三島市事業仕分けの概要

1 事業仕分けの日程等について

- (1) 実施日：平成23年10月15日(土)及び16日(日)
- (2) 会場：三島市消防庁舎3階消防センター(大会議室)

2 対象事業の選定について

市で実施している行政評価の対象事業（512事業）のうち、次の基準を満たす73の対象事業候補の中から、8月24日開催の「事業選定委員会」において、16事業を対象事業に選定しました。

(1) 対象事業候補の抽出基準

- ア 三島市一般会計予算に属する事業
- イ 平成22年度事業費(決算額)が1,000万円を超え、現在継続中の事業で、24年度以降も継続実施する予定の事業
- ウ 平成22年度事業費(決算額)における財源のうち、一般財源の割合が50%を超える事業
- エ 事業の実施にあたり、事業範囲・経費等について市の裁量の余地がある事業

(2) 事業選定委員会の構成

学識経験者（弁護士、大学教授）2人、企業経営者2人、税理士1人 計5人

3 事業仕分けの構成員について

(1) 仕分け人の構成

構想日本3人、市が依頼する民間有識者2人、コーディネーター(構想日本)1人 計6人

(2) 市民判定人

25人前後の市民に市民判定人として参加してもらうため、20歳以上の市民の中から約500人を無作為に抽出し、参加依頼文を送付して依頼（当初は59人の承諾あり）

仕分けの参加人数（実人数44人）

10月15日（土）・・・34人 10月16日（日）・・・40人

4 事業仕分けの評価結果について

1事業当たり45分程度を目安として、市職員が事業シートに基づいて事業の概要等を説明し、その後、仕分け人との質疑応答・議論を経て、仕分け人と市民判定人が、「不要」、「再検討」、「国・県・広域」、「市(要改善)」、「市(現行どおり)」のいずれかに評価を行います。

仕分け結果は、原則、市民判定人の評価において最多数を占めた評価とします。

※ 評価結果の一覧は裏面

	事業名	担当課	H23 予算額 (千円)	評価結果
1	資源ごみ回収団体報奨金交付事業	環境政策課	14,057	市（要改善）
2	一般廃棄物収集運搬業務委託事業	生活環境課	239,358	市（要改善）
3	防犯灯維持管理事業	地域安全課	44,373	市（現行どおり）
4	市社会福祉協議会補助事業	福祉総務課	16,685	再検討
5	敬老祝金支給事業	長寿介護課	59,635	市（要改善）
6	生きがい対応型デイサービス事業	長寿介護課	20,867	市（要改善）
7	勤労者教育資金貸付事業	商工観光課	77,505	再検討
8	三島夏まつり補助事業	商工観光課	26,000	市（現行どおり）
9	健康診査事業	健康増進課	370,903	市（要改善）
10	公共施設用地（県立三島南高等学校跡地）借地事業	管財課	26,312	市（要改善）
11	コミュニティ放送広報事業	広報広聴課	14,000	市（要改善）
12	公園緑地管理事業	水と緑の課	29,194	市（現行どおり）
13	三島駅南北自由通路調査検討事業	三島駅周辺整備 推進課	11,353	再検討
14	小学校低学年支援員配置事業	学校教育課	52,475	市（要改善）
15	生涯学習センター管理事業	生涯学習課	106,879	市（要改善）
16	市民文化会館運営管理事業	文化振興課	159,297	市（現行どおり）

（評価結果の項目別件数）

- 不要 0 件
- 再検討 3 件
- 国・県・広域 0 件
- 市（要改善） 9 件
- 市（現行どおり） 4 件

※ 事業仕分けの結果は、当該事業における最終判断ではありません。評価結果を尊重しつつ、各部署において再検討を行い、部長会議での審議を経た上で市長が最終的に判断をします。その判断に基づいて編成する次年度予算案等につきましては、市議会で審議いただいた上で、最終決定となります。

【箱根西麓三島野菜デリバリー推進事業の概要及び経緯】

箱根西麓三島野菜の消費需要に応え、地産地消、旬産旬消を進めるとともに、新たな顧客の開拓や既存の複雑な流通のシステムに代わる、新たな流通システムを構築するため、箱根西麓三島野菜デリバリー推進業務委託（ふるさと雇用再生特別対策事業）を三島函南農業協同組合へ委託している。

この事業の一環として、観光地である箱根町への配送について、(財)箱根町観光協会と協議を重ね、このたび箱根町道の駅「箱根峠」において、箱根西麓三島野菜の販売が実現しました。箱根西麓三島野菜の看板とのぼり旗を掲げ、販売は11月5日より毎日行い、三島からの配送を当事業雇用者により行うものです。

【販売について】

- 1 販売開始日時 平成23年11月5日（土）午前9時30分～ 売り切れ次第終了
- 2 販売場所 箱根町道の駅「箱根峠」（箱根町箱根381-22）
（地図参照）
- 3 販売品目 大根、甘藷、レタス、白菜、里芋など旬の箱根西麓三島野菜
三島甘藷の焼き芋の販売
- 4 販売初日特典 先着200名にレタスを半額で販売

担当：三島市産業振興部 農政課
農政振興係 大林
電話：055-983-2652
FAX：055-981-7720

箱根町道の駅「箱根峠」地図

